

## 大城・京ヶ倉を広く世に出す事業

### 取り組みに至る背景・事業の目的

生坂村を代表する大城・京ヶ倉山は、山頂付近からの展望の良さや山ツツジ等の山野草など十分な魅力を持ちながらも、近年の高齢化や過疎化の進行に伴い登山道の手入れが行き届かず、登山客がほとんど訪れることがない状況にあった。

この状況に危機感を持った地域住民が声を上げ、「大城・京ヶ倉を広く世に出す会」が立ち上がり、生坂村と住民が協働して登山道整備等の事業を実施し、村の象徴として村民に誇りと愛着をもってもらうことを目指すことになった。

### 事業内容

- 登山道整備  
雑木伐採、危険箇所点検、案内看板設置等を実施した。
- トレッキングツアーの実施  
平成19年11月にトレッキングツアーを企画・実施したところ、村内外から定員以上の問い合わせがあり、当日は26名が参加して登山道のPRと住民組織間の親睦を図った。
- パンフレット（マップ）作成  
登山道のコースマップと地域特産品、村営宿泊施設等のPRを兼ねたパンフレットを5,000部作成、配付した。



### 事業効果

ホームページによるPRや登山雑誌に記事が掲載されたことにより、県外からも登山者が多数訪れるようになった。

- 登山者数の増加  
H18年度 100人 → H19年度 220人 → H20年度（6月まで）1,100人
- 村営宿泊施設の宿泊者の増加（登山者のみ）  
H18年度 0人 → H19年度 13人 → H20年度（6月まで）24人

なお、この事業がきっかけで、多くの村民が地域や職場・仲間と共に登山を楽しむようになり、村の史跡や歴史に触れるいい機会となっている。

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

今後は、整備した登山道を誘客効果のある定着した観光資源とするため、引き続き会と村が協働して維持管理整備を進め、PRのためのトレッキングツアー等のイベントを開催する。

また、会員による登山道案内の受入れ体制づくりをすすめるとともに、村公共施設や観光事業等を絡めて経済効果に繋がる事業展開を検討していきたい。

#### 【選定のポイント】

村と地域住民の協働による登山道整備により、トレッキング客の誘致が図られた。

団体名	生坂村 大城・京ヶ倉を広く世に出す会	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	役場振興課 0263-69-3112	事業費	728,392円
		支援金額	547,000円